

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び  
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成  
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築  
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成  
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 徳島県 】

学校名【吉野川市立学島小学校】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・③・Ⅳ・⑤(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	全学年児童 (第1学年～第6学年 116名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 (オリパラ事業<ボッチャを体験しよう>) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目 標 (ねらい)	・オリンピック、パラリンピックの意義について再確認し、興味・関心をもたせる。 ・ボッチャ体験を行うことにより、競技に関心を持つと共に、みんなで楽しんで競技ができるようする。
5 取組内容	(1) 事前指導 ○「オリンピック・パラリンピックと徳島」による指導 (4～6年) ○オリンピック・パラリンピック旗について (1～3年) ○ボッチャについて説明 (TOKYO2020 動画) (2) 実 践 <日 程> 1時間目 1・2年生 ( 8:45～ 9:30) 2時間目 3・4年生 ( 9:35～10:20) 3時間目 5・6年生 (10:40～11:25) <内 容> ① はじめの挨拶 ② ルール説明 ③ 体験(練習と試合) ④ ふりかえり ⑤ おわりの挨拶 <講 師> 鴨島支援学校より3名の先生 (3) 事後指導 ○体験学習で学んだ内容を日記や作文に書いたり、共有したりする機会を設けた。

	<p>○体育や休み時間等でボッチャ競技に取り組んだ。</p>  <p>はじめの挨拶</p>  <p>ルール説明</p>  <p>練習・試合</p>  <p>おわりの挨拶</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>○成果があったアンケート項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックに興味がありますか。</li> <li>・オリンピックに興味がありますか。</li> <li>・運動やスポーツをすること、みることに興味がありますか。</li> <li>・これらのイベントに参加したいと思いませんか。</li> </ul> <p>○スポーツを通して、友達と深く関わることができることを体験できた。</p> <p>○いろいろなスポーツに興味をもつことができた。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>○鴨島支援学校の講師先生との事前の打ち合わせを行うことや当日の運営や指導を協力していただくことで、ねらいを十分達成することができた。</p> <p>○ルール説明、練習、試合と計画的な指導を行うことで体験活動の時間を十分に取ることができた。</p> <p>○感染症対策として、2学年ずつに分け、3コマを使い実施することで、全学年の児童がボッチャ競技の体験を実施することができた。</p> <p>○テキストや動画等で事前指導を行うことで、オリパラやボッチャに対する関心を高めることができた。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>○今年度は、感染症対策からオリンピック、パラリンピアンの方を招聘しての活動ができなかった。</p> <p>○教員自身がそれぞれの競技の楽しさやルールについて知識が少ないため、講師の派遣事業は必須である。</p> <p>○競技を体験することによって、より深く学ぶことができる。交流のための手段や競技に必要な道具の準備や購入については、今後の課題である。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>○東京オリンピック・パラリンピックの開会式や競技の観戦等をとおして、自身が体験したボッチャや学んだオリパラの意義について再認識する活動を実施したい。</p> <p>○近隣の特別支援学校とボッチャの交流をとおして、インクルーシブな社会構築のために自分ができることを考え行動できるよう支援していきたい。</p>